

# 夜 店

——誘導保育の主題——

夏の夜の風物詩として捨て難い味を持つものに夜店があります。湯上りの清々しい氣持で、打水をした植木、紅い金魚等を見て歩くのも楽しいものです。

私共の園にはすぐ近くに、二の日三七の日に夜店が出る通りがございます。通稱二七通りと申す位で、中々賑やかなものです。歸りの遅くなつた日等、通りすがりに覗きますこ、金魚屋さんの店先にも、玩具屋さんの店先にも、花火屋さんの店先にもほの明りに照らし出された子供達の眞面目な顔、うれしうな顔を見るこが度々でございます。それでこの夜店を誘導保育に取入れてみたら案外子供達の生活感情にもピッタリ来る遊びが出来るのではないかと思ひつきましたので、試みた次第でございます。

先づ夜店の出る日に、夜店についての話合ひを致し、みんなお店が出るか、どんな物を賣つて居るか、何が一番樂しみか等訊ねて見ました。そしてなほよく見て来る様に申

しました。翌日又それについての話合ひを致し、大體どんな所に興味があるかと分りましたので、いよく取りかゝる事に致しました。

お店は、あれもこれもと切りがございませんので、金魚屋さん、植木屋さん、玩具屋さんの三軒に致しました。

## 金魚屋さん

紅い折紙で金魚を打ります。金魚鉢は畫用紙、古葉書等を青く塗り、框とし、中に金魚を絲で吊し水草を入れて、両面をセロファンで張ります。丸や菱型なご好きに。

次に一寸遊べる様に金魚釣りを致しました。以前にはよく白い紙で張つた「たま」で、紙が破れる迄は何匹でもしやくつてよいと云ふ様な遊びがあつて、金魚屋さんの店先は大供子供が押すなくの騒ぎでしたのを思ひ出し、興味があるのではないかと思ひ、して見ました。先づ粘土で金魚を作らせます。魚と覺しき形のもの皆及第にして、口

麴町區東郷幼稚園 二一 浦 シ ヅ

に針金をU字型に曲げて押し込み、乾いてからエナメル乃至ボスターカラーで着色させます、それらしい感じを出します。釣竿は割箸の先に絲針をつけてました。青く塗つた紙に水蓮、水草等を作つて配置し、周りをボール紙で圍つて金魚を放ちます。之はなか／＼好評でした。

### 玩具屋さん

バケツ。好みの模様を描いたり、スタンプインクを使つて筆の軸や釘の頭でスタンプした模様等も致しましたが喜びます。

うちわ。同様に模様或は繪を描き貼紙なごした紙を黍殻を柄こしてはめこみ糊でこめて置きます。

花火。包装紙或は不用の紙に着色したものを細く裂いて紙よりを拵へ、白ミ赤、紫等適宜に燃合はせます。

ぬりゑ。藁半紙を半分に切り、鉛筆で輪廓だけ描かせましたが、はつきり致しませんので黒いクレオン、墨等でなぞつて置きました。クレオンで描きます三日頃の習慣でつい眞黒に塗潰したり仕勝ちでございます。

其他、提灯、ほゞづき等適宜に。

### 植木屋さん

これがあつてこそ夜店の気分も出るころなのですが、残念乍ら手間の懸け損云つた感があります。

切花。折紙、クレープペーパー、或は麥葉、黍殻を粘土の

玉に花型に插したもので等々色々の花を拵へました。莖は麥葉にひごを通したもので、緑色のクレープペーパーで巻いたもの黍殻なぎ。

植木。色々の葉を切抜きひごを芯こして二枚貼合はせ、黍殻の枝に插す。

鉢植。鉢はボール箱を利用。四角い鉢です。底に粘土を適當につめ花や木を插します。

扱用意は出来ましたが、夜店の感じを出すのに、頭をひねりました。結局、床に眞産を敷き賣手がすはります。品物はその前に一面に並べたてました。之で夜店だご申せば子供達はもう大乗氣でございます。賣手に廻つた子供は向鉢巻で、眞赤になつて「いらつしやい、いらつしやい」の連發。買手は玩具屋で買つたバケツに釣上げた金魚を入れて、得々こしてゐる者、自分の描いたぬりゑを探す者等々本物にも劣らぬ賑やかさでございました。

たゞ難を申せば、徐々に完成してゆく喜びを味ふことか、繼續的な遊びへの發展は望み難いかご存じますが、それは兎に角こして、なか／＼楽しい一時を過せましたことをご、うれしく存じました。